

## マスターズ大会の競技方法について

### 全国大会出場枠

男子組手は各カテゴリー3名、男子形は各カテゴリー2名で延べ15名  
女子は組手・形ともに各カテゴリー2名で延べ10名

本大会は北海道大会と全国予選会を兼ねているため、各カテゴリー毎に順位付けを行います。  
予選会としては、各カテゴリーの出場枠、延べ人数による出場枠が定められていることから、  
試合内容、全国出場実績等により北海道空手道連盟技術委員会が選考します。  
※延べ人数が定められているため、各カテゴリーが出場枠以下の人数であっても選考されない場合があります。  
また、必ずしも延べ人数枠分を選考するとも限りません。

女子については、試合が成立しないため行いません。

なお、全国大会出場枠に収まるため、全員に出場権を与えます。

選考の結果は、後日本人への連絡及びHPIにおいて発表します。

なお、選考に関する抗議は一切受け付けません。

### 【マスターズ競技方法】

組手 トーナメント方式若しくは総当たりにより行います。  
人数が少ないカテゴリーは統合します。  
全国代表者を決定するに当たり、トーナメント結果、内容だけで判定できない場合は、別途  
試合を行うことがあります。

形 カテゴリー毎に点数制により、予選、決勝を行い、その合計点で順位を決めます。  
予選は第一・第二指定形、決勝は得意形(予選で使用したものは不可)を演武してください。  
※必要な形は二つです。

### 【その他注意事項】

組手 防具は要綱通り準備をしてください。  
特にインステップガードとシンガードは赤・青ですので間違えないようにしてください。

形 点数制で行うため、帯は黒帯若しくは競技用の赤・青帯のいずれでも構いません。

女子形で自分の点数レベルを確認したい方は、予選会の時に演武することができます。  
事前に連絡をお願いします。